

ふるさと
旬の味
二二四



まん丸ドーナツ

●材料（2種、24個分）

▷卵…2個▷砂糖…100g▷牛乳…大さじ4杯▷溶かしバター…60g▷コンプの粉…大さじ1杯▷打ち粉…適量▷バニラエッセンス…少々▷薄力粉…350g▷ベーキングパウダー…大さじ1杯▷塩…小さじ1/3杯▷揚げ油…適量▷粒あん（市販品）…100g▷グラニュー糖…適量▷クリームチーズ…80g▷クルミ…40g

●作り方

①ボールに卵と砂糖を入れて泡立て器でよく混ぜ合わせる。牛乳、溶かしバター、バニラエッセンス、コンプの粉を加えて混ぜ合わせる。
②薄力粉、ベーキングパウダー、塩を合わせ振るい、①に加える。ゴムベラで混ぜ、ひとまとめに練り合わせる。ラップに包み冷蔵庫で30分休ませる。
○あんドーナツ…12等分に手で丸めて中にあんを包み込む。160℃で3～4分きつね色に揚げる。仕上げにグラニュー糖をまぶす。
○クリームチーズドーナツ…刻んだクルミを生地に混ぜ、12等分にして手で丸めて中にさいの目に切ったクリームチーズを1～2個包み込む。



萩牛生活研究グループ
佐々木 一代さん
（上区・58歳）

「安心して暮らしています」

川畑 かわはた

ミノエさん（茂市・89歳）



お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんながいてくれて、安心して暮らしています。

《293》

★：5年ぐらい前からご（生活支援ハウス）でお世話になってます。何にも心配しないで、今が一番安心して暮らしています。★：娘が中学校のとき、生活するのが大変でした。でも、なんとか埼玉で働いている長男の仕送りでしのいだったんです。★：今は隣のデイサービスが好きで行ってます。そこで利用者の皆さんの職員の皆さんとお話するのがとても楽しみです。

文芸の世界

川柳愛好会
1月例会作品

白鳥が冬連れて来る風物詩
裏で糸引く人がいる猿回し

太長根英子

ロボットを操るはずが操られ
きらきらと凍てつくような冬銀河

嵯峨 待女

裏方の仕組んだ毘におっこちる
敗北にならずに山で老いてます

三上 翠香

敗北に残っていたのは竹の槍
ゆるやかに木の葉の惑う冬の川

深渡 汀女

ロボットにマニュアル通り合図され
敗北の悔しさバネに寒稽古

峰はまゆり

○七年ちよつとおかしい冬の雨
敗北のリズムを変えるある言葉

北野多佳子

ロボットがまだ解らない花言葉
敗北の夜は一人でちびり酒

加差野静浪